

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化(地域貢献)」に向け、JA十和田おいらせは「創作的JA自己改革」の取り組みを実践中です。

生産拡大 所得増大 「まっしぐら」全量が1等

～令和元年産米の初検査～

当JAは9月20日、県南JAのトップを切って令和元年産米の初検査を十和田市深持の米大型低温倉庫で行いました。市内の農事組合法人六日町(代表高森幸作)が17日に刈り取った「まっしぐら」104袋(1袋30kg)が、全量1等米の格付けとなりました。

主催者あいさつで、竹ヶ原幸光組合長は「全量1等米で安堵している。適期刈り取り、乾燥調製の徹底を呼び掛け、おいしいと消費者に評価されるようJAもPR活動を強化し有利販売に努める」と力を込めました。

JA職員による農産物検査員は62人、米の検査は管内31ヵ所で行います。集荷は約36万俵(60kg)を目指しています。



▲新米のおいしさを確認する竹ヶ原組合長(写真左)ら出席者



▲「まっしぐら」を検査する農産物検査員のJA職員

生産拡大 所得増大 品目横断し情報交換

～野菜振興会七戸支部 6部会一堂に～

野菜振興会七戸支部は9月13日、JA七戸支店で6品目の生産部会が一堂に集まり、初めて情報交換会を開きました。ナガイモ、ネギ、トマトなど6専門部会のブースを設置し、作柄の調査結果や出荷規格、栽培管理などを確認しました。

ネギ、ニンニク、ナガイモを作付けする七戸町沼ノ沢の山田一博さん(48)は「一度に複数の作柄が確認でき、他作物の生産者とも交流もでき有意義だった」と話しました。一方で、1品目をじっくり学びたいという農家の声もあり、同支店営農経済課の坂本和博課長は「農家所得の増大につながる方策を考えていきたい」と話しました。



▲ナガイモの坪掘り調査の結果を報告する寺澤部会長

生産拡大 所得増大 ナガイモ種子優良基準確認

～野菜振興会 ながいも専門部会～

当JAと野菜振興会ながいも専門部会は9月11日、管内に4ヵ所ある種子採取圃場(ほじょう)で、ウイルス罹病(りびょう)株の最後のチェックを行いました。今年はむかご着生が良好で、優良種子の基準を満たしていることを確認。生産農家への配布は2月下旬を予定しています。

種子採取面積は2.5畝で、生産者4人が管理しています。むかごを購入した生産者のA品率は10%以上向上するなど成果も出ています。



▲罹病株のチェックをする生産者ら

特集②・・・JA自己改革/販売力の強化へ

やさい販売要請

9月6日～7日

斗澤康広常務、馬場義満指導やさい部長

関西、中京、都内の6青果市場を訪問

《ナガイモ》

本県産・北海道産共に出荷増量のため9月以降も厳しい販売環境であるが、本年は端境期を迎える10月以降11月まで洗浄・出荷が続くため、現状の価格の維持と売場の確保、消費拡大に向けた特売企画を強く要望しました。

《ニンニク》

本年産は過去2カ年より出荷量が多いと想定しているが、全体的L中心の大玉傾向であり販売球数は昨年同様であることから、現在の価格以下にならない相場と量販店等の高い売価を是正し、外国産ににくとの差別化販売と売場の確保に力を入れるよう要請しました。



《ダイコン・ニンジン》

ダイコンは、産地の気温が低くなり品質が安定し価格の底上げが見込まれ、現在の価格を維持した販売を要請しました。ニンジンは、台風15号の影響で後続の千葉産の出荷出遅れが予想され、市場からは11月後半まで継続出荷をするよう求められました。

《ネギ》

予約相対取引が主流のため個選による品質格差を是正し、選果品質の高位平準化による「ぼけしらす」ネギのブランド力の維持のほか、中京・関西圏の市場からは出荷の増量を求められました。

《ゴボウ》

他県産の入荷がほぼ終了し本県産への産地切り替えとなっています。全国的な豊作から安値基調となっていますが、今後気温の低下に伴い需要が増える見込んでいます。



総括

本年産のやさい販売価格はこれまで稀に見る低迷が続いています。この情勢をふまえ、従来の販売要請に加え、関西圏でのマーケットの新規開拓、関東圏の市場仲卸への消費宣伝を並行して実施しました。価格が低迷している時こそ、差別化するためのPR活動が重要であり、想像以上の成果と宣伝活動の必要性を認識しました。当JAの「TOM-VEGE」の認知度は関東圏では高く、関西圏においても販路拡大の手ごたえを感じました。今後、売り場を確保するため、実需が求める安定した量と供給体制の確立、消費宣伝を通して食べ方の提案、おいしい野菜ができる根拠のある栽培に取り組んでいる当地の知名度を積極的にアピールする機会を増やす体制整備が重要と考えています。

(営農経済担当常務理事 斗澤康広)

**地域活性** 彼岸向け団子6,000個販売  
～彼岸大売り出しにぎわう～

JA産直所「十和田やさい館」で9月19、20の両日、秋彼岸の大売り出しが行われ、仏前に供える切花や手作り団子を求める買い物客で賑わいました。

手作り団子は同月26日の彼岸明けまで約6,000個を販売。団子づくりのメンバーは早朝から作業し「求めてくれるお客様のために心を込めて作っています」と話しました。

人気の団子は、「十和田やさい館」のほか、イオンスーパーセンター十和田店でも通年販売しています。



▲彼岸団子を手作りするメンバー

**地域活性** 働く意義、管内産野菜の  
おいしさ学ぶ  
～東中生が就労体験～

十和田市立東中学校の3年生2人は8月28日からの3日間、十和田やさい集出荷センターでピーマン、キュウリ、ニンニクの積み下ろしなどの体験を通して働くことの意義を学びました。

激励に訪れた竹ヶ原幸光組合長からピーマンの生食を勧められた生徒は、ひと口食べるとTOM-VEGEのおいしさに感動して完食。野菜嫌いだという細田陸斗さん(14)は「このピーマンなら食べられる」と驚いていました。



▲中学生にピーマンの試食を勧める竹ヶ原組合長(写真右)

**地域活性** 農家が先生  
～出前授業で農家の仕事伝える～

当JAは9月18日、十和田市立藤坂小学校の3年生22人に、農家の仕事を教える出前授業を行いました。ナガイモ、ゴボウの栽培農家の竹ヶ原善昭さんを先生に、児童はナガイモ種子「ムカゴ」の観察やゴボウの手掘りを体験しました。

ゴボウ畑では、竹ヶ原さんやJA職員から掘り取り方法を教わり収穫を体験。尻もちをつきながら、力いっぱい引き抜いていました。女子児童は「掘るのは予想以上に大変だった。楽しかったので農家になりたい」と話していました。



▲竹ヶ原さんからナガイモの栽培方法を学ぶ児童

**地域活性** 地域の農業学ぶ  
～三本木小3年生が学習～

十和田市立三本木小学校の3年生100人が9月17日、当JAを訪れ、十和田市の農業を学びました。

校外学習の一環で、講師の指導やさい部指導課の杉山憲雄課長が、市内では米やナガイモ、ニンニク、ゴボウなどの野菜栽培、畜産が盛んであること、食を通じて成長期の体がつくられることなどを伝えました。後日、児童からは「野菜の栄養が分かった」「わかりやすく教えてくれてありがとう」などのメッセージが書かれた壁新聞をいただきました。当JA本店ロビーに掲示してあります。



▲地域の特産品などを教わる児童

**生産拡大** 所得増大  
水稻種子も作柄上々  
～県内農家へ来春600トン供給～

十和田市の七郷・八郷・元町の3地区にある県指定の水稻種子採種圃場で9月中旬から10月上旬にかけて、刈り取りが行われました。品質、収量とも良好です。農産物検査法に基づく検査に合格したものが来春、各JAを通じて県内の米農家へ供給されます。

十和田市水稻採種組合の44人が、114%で栽培。品種別では県奨励品種の「まっしぐら」、飼料用米品種「みなゆたか」、早生の飼料用米「えみゆたか」、低アミロース米「あさゆき」の4品種で、約600トンの収穫量を見込んでいます。



▲20kg入りの紙袋で保管



▲連日刈り取りが続く種子採種圃場

**地域活性** 雨でも元気にハッスルプレー  
～JA年金友の会  
グラウンド・ゴルフ大会～

JA年金友の会は9月11日、七戸運動公園でグラウンドゴルフ大会を開きました。男女1位のプレーオフにより、総合優勝には小向一男さん(ももし支店)が輝きました。

同大会は健康増進を図ることを目的に年に一度開き、4年目を迎えます。当日はあいにくの雨でしたが、参加会員60人はグラウンド・ゴルフを通じて、参加者同士の親睦を深めていました。

ゲームは個人戦で24ホール行われました。女性の部の優勝者は、齋藤ハルさん(十和田湖支店)でした。



▲グラウンドゴルフを楽しむ参加会員

**地域活性** パークゴルフを楽しむ  
～野菜振興会3支部が交流～

JA野菜振興会の上北、十和田湖、七戸の3支部は9月4日、十和田市の八甲田パノラマパークゴルフ場でパークゴルフ大会を開き、生産者相互の親睦を深めました。優勝は十和田湖支部の高淵敏子さんに輝き、副賞のストーブが贈られました。

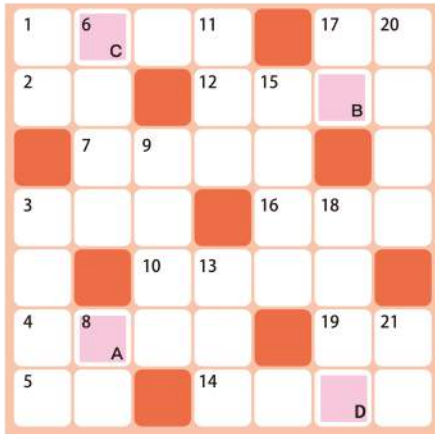
振興会の会員ら40人が参加。3人1グループになり、2コースを回りました。大会後は、奥入瀬ろまんパーク麦酒館で懇親会を開き、情報交換を通じて出来秋への意欲を高めていました。



▲優勝した高淵さん(写真左)

出題/ニコリ  
頭の体操  
パズル?

二重マスの文字を A~D の順に  
並べてできる言葉は何でしょうか?



正解者プレゼント

正解者の中から  
抽選で10名の方に

QUOカード  
1,000円分プレゼント

郵便はがきの料金が10月1日から63円に  
変更となりました。料金不足の場合は、受け  
取りできませんので、ご注意ください。



郵便はがき  
63円切手  
0340081  
JA十和田おいらせ  
企画広報課  
十和田市西十三番町4-28

●クイズの答え  
●郵便番号・住所  
●お名前(フリガナ)  
●年齢・性別  
本誌に関する感想や、  
日頃感じていること、  
伝えたいことなど  
ございましたら  
お書きください。

[応募方法] 当日の消印有効  
ハガキ又はFAXで。

FAX/0176-24-1829

頂いた個人情報は、このたびの用途以外は一切使用いたしません。

タテのカギ

21 20 18 17 15 13 11 9 8 6 3 1

1 ビーチャラと吹きます  
2 ご指導のほどよろしくお願いします  
3 車を運転するのはドライバー、バイクの場合は  
4 日本人の主食です  
5 ビザの斜塔がある国  
6 穂が美しい野草  
7 大きく立派な家のこと  
8 彼は上司にも置かれる存在だ  
9 生兵法は、のものと  
10 果物のこと。和食のコースで  
11 デザートと呼ぶことも  
12 映画や小説の大まかな内容のこと  
13 富貴、次郎などの品種があります

ヨコのカギ

1 ポジロー・ヌーボーを輸出する国  
2 沖縄の海にいるマンタもこの仲間  
3 アルファとガンマの間です  
4 一つのコンセントに多くの  
機器をつなぐ——配線  
5 マニキュアを塗る物  
7 とても良いとされるおみくじの運勢  
10 不要な部分を省いて描きます  
12 灰血にたまる物  
14 結婚式を行うこと  
16 カエデの別名です  
17 化粧水や乳液でスキン——をした  
19 絵を描く職業の一つ

●応募締切●  
10/28  
(月)

頭の体操  
パズル? 当選者発表

先月号のクイズの答え:ジャガイモ  
応募数/63通

- マエダ タカヒト ●トリヤマ カツヤ ●カサイシ ミサコ
- ヤマミチ ユイコ ●カガサワ チャコ ●オオクボ ヒデコ
- ヤマウチ サチコ ●ナリタ コウキチ ●ヤマウチ エリコ
- カワグチ トモミ 一敬称略

野菜作りのコツを教えてください。(59歳女性 東北町)  
編)ズバリ健康な土づくりです! ご気軽にJAにお越しください。

「ちゃぐりん」を以前見たことがあり、  
気に入っています。どこで読めるで  
しょうか。(47歳女性 おいらせ町)  
編)当JA本店窓口でご覧になれます。

高齢化も進み60代で農業する人が  
増えるといいなと思っています。地  
域で第二の人生を送ってもいいと  
思うのですが。  
(60歳女性 おいらせ町)  
編)農業に興味をもつ方が増えたら  
嬉しいですね。

Agresh  
ご愛読ありがとうございます。  
今月もたくさんのお便りを頂きました。

板の沢地区の東京五輪の花壇見事で  
感動しました!  
(76歳女性 十和田市)

人間関係が希薄になりつつある中で、  
地域の取り組みは交付金事業とはい  
え、素晴らしい、地域の団結力を強く  
感じます。(69歳男性 東北町)  
編)地域での取り組みは嬉しいですね。  
どちらも本当に素晴らしい作品です。

新米の季節が来ました! たくさんご  
飯を食べたいです!  
(13歳女性 十和田市)  
食欲の秋! 食べたいものがたくさん  
ありすぎて困ります(笑)  
(46歳女性 十和田市)  
ネギの「ぼけしらず」にあやかって、毎  
日食してボケないよう頑張っていま  
す!(80歳男性 十和田市)  
編)旬の地元食材で丈夫な体づくりを  
しましょう!

あぐれっしゅ読者の  
リアルボイスをお届けします!

収穫祭楽しみにしています。丘み  
どりさんの歌謡ショーも無料と  
の事。天気がいいといいな。  
(60歳女性 十和田市)  
今年も農業まつりに行ってピン  
ゴで大物ゲット目指します!  
(55歳女性 おいらせ町)  
編)秋に向けイベントが目白押しです。  
たくさんのご来場お待ちしております。

総代の名簿を見たら、同級生の名前も  
あり、皆それぞれの地域で頑張っ  
ているなど嬉しくなりました。  
(63歳男性 おいらせ町)  
新総代の中に知人も多く拍手喝采。  
活躍を期待します!!  
(69歳女性 十和田市)  
編)新総代についてのお便りをたくさ  
んいただきました。  
みなさんの力になると思います。

あぐれっしゅ情報①  
JA合併10周年記念コンサート開催

北島兄弟コンサート  
(北山 たけし・大江 裕)

12/6(金) 募集人数 1,000名

開催日時: 令和元年12月6日(金) 15時00分より  
開催場所: 十和田市民文化センター大ホール  
内容: 北島兄弟コンサート(北山たけし・大江裕)



応募方法 FAXかメール、または最寄りの支店窓口で受付※電話での申し込みは不可  
応募期間 令和元年10月11日(金)から令和元年11月5日(火)必着分まで。  
応募資格 正組合員、准組合員(1組合員当り1名)  
当選及び発表 厳正な抽選により決定し11月の外務若しくは郵送等により招待状を配布致します。

お問い合わせ先 住所: 〒034-0081  
青森県十和田市西十三番町4-28 TEL.0176-23-0312 FAX.0176-24-1829  
E-mail: yu-oyamada@jatowada-o.or.jp  
JA十和田おいらせ本店 企画部 産直準備室(担当: 富岡・小山田)



JAグループの子会社は、JAが100%出資し、専門的業務を行っています。

(株)協同サービス

主な事業内容 葬祭業、生花部(フラワーハウスあぐり館)、酒類販売部(酒の藤坂店)  
十和田地域広域斎苑指定管理

◎西野さん最優秀賞に ~葬祭葬儀受付コンテスト県大会~

JA全農あおもり主催の「JA葬祭葬儀受付コンテスト青森県大会」が9  
月11日、青森市の県農協会館で開かれ、(株)協同サービスの西野勝也さ  
んが最優秀賞に輝きました。11月には宮城県で開かれる東北大会へ出  
場します。県大会には、JA子会社、全農あおもり葬祭センターから選抜  
された代表者3人が出場。喪家を訪問した際の作法、質問に対する返答  
対応など全35項目が審査されました。葬祭担当3年目の西野さんは「今  
後もお客様に寄り添った葬儀施行を心がけていきたい」と話しました。



(株)エコー

主な事業内容 生産資材の卸、燃料事業、農機具・自動車販売・修理  
福祉事業、旅行事業 など

◎佐々木さん、福田さん栄冠 ~十和田市でJA-SSドラゴン~

県JA-SS運営協議会主催の2019年度の青森県JA-SSド  
ライブウエイサービスコンテストが9月13日、十和田市の(株)エ  
コー藤坂SSで行われました。最優秀賞にはフルサービスの部で、  
十和田湖SSの佐々木茂光さん、セルフサービスの部で藤坂SS  
の福田剛朗さんが受賞しました。4JA・2会社から12人が出場。  
「出迎え・指導・接客・送り出し」の一連の接客技術を披露しました。  
受賞の2人は「地域のことを第一に考え、これからも頑張ってい  
きたい」と意気込みを話しました。



▲最優秀賞受賞の福田さん(写真左)  
佐々木さん(写真右)

役員室のつぶやき Vol.56

組合員みなさまに、JA常勤役員を身近かに感じてもらうコーナーです!

「消費税と販売手数料」

今年10月から消費税率が8%から10% (標準税率)になった。飲食品と定期購読の新聞は8%の軽減税率が適用。消費税10%といっても正確には国税としての消費税7.8%と地方消費税2.2%。これまでの消費税8%は国税としての消費税6.3%と地方消費税1.7%だったが、新たな軽減税率の8%は国税としての消費税6.23%と地方消費税1.76%なので、同じ8%でも国税と地方税の割合が変更されたことになる。いずれにしても標準税率で10%の消費税の負担は消費者にとって大きいものとなる。

さて、我が農協の販売手数料は3%である。その中から集荷奨励金などを農家組合員へ還元しているので販売手数料の実質は3%以下。農協経営上は、販売施設の減価償却や電気など維持管理費、販売職員や営農指導員などの人件費、営農支援や組織支援費用など、販売にかかわる経費を販売手数料で賄わなければならない。

農家組合員の農業所得を増加させるには、販売手取りを多くすることが重要となる。それは、1円でも高く農畜産物を販売すること、農畜産物の生産販売コストを1円でも安くすることである。特に農協ブランド化などによる有利販売や、直売、消費者サイズなどの消費者に近く流通コスト削減などの多様な販売戦略を展開することが求められる。販売戦略の企画実践をすすめる人件費や宣伝費等のコストがかかる。

農畜産物の販売では、市場手数料8.5%、消費税8%(軽減税率)の中で、今後の農協における農家手取り増の販売戦略には財源確保問題があることの理解が必要である。

代表理事専務 小林 光浩

編集者の日和日記

農作物の収穫はたけなわ。米は9月下旬から10月上旬にかけ、刈り取りの最盛期を迎えた。田畑が広がる景色のなか、日々の通勤で農作物の成長とともに、季節の移ろいを実感する。たわわに実り、黄金色に染まった稲穂が風にたわわ。そんな光景がもうじき見られなくなる寂しさはあるが、新米を味わえる楽しみの方が勝る。実りの秋と農家の方々に感謝し、新米をじっくり味わいたい。T

総務部

11/1(金)から営業時間が変更になります。

営業時間 8:30~16:30

期間:令和2年3月31日まで

※詳細については外務チラシでお知らせします。

県営農高等学校より情報提供

魅せよう、実りの秋 10/26、27 ~営大祭開催~

日時:2019年10月26日(土)、27日(日)

両日とも9:00~14:00

場所:青森県営農高等学校(七戸町字大沢48-8)

問合せ先:青森県営農高等学校 TEL.0176-62-3111

上十三地区家畜衛生推進協議会より情報提供

畜産講習会を開催します!

参加無料(事前申込あれば助かります)

日時:2019年11月20日(水) 13:00~16:00

場所:サン・ロイヤルとわだ

(十和田市東三番町37-7)

演題:「子牛を健やかに育てるために必要なことは」

講師:ジャパンカーフクリニック 矢田谷 健 先生

問合せ先:上十三地区家畜衛生推進協議会(担当:関川)

TEL:0176-25-2362 FAX:0176-24-3888

理事会だより(第6回:9月27日)

議案

- ▶令和元年産ゴボウ仮渡金および前渡金を承認する。  
仮渡金/入庫1スチールコンテナ当たり 19,000円を上限とする。  
前渡金/10a当たり 100,000円を上限とする。  
支払時期/令和元年9月27日(金)より  
※価格変動に伴う単価変更は、組合長に一任する。
- ▶固定資産の取得を承認する

報告事項

- ▶内部監査の結果について
- ▶固定資産の取得および除去について  
やさい集出荷施設増築工事(十和田やさいセンター)  
下田支店米倉解体工事
- ▶内部監理態勢にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ▶貯金規定の一部変更について

監事会だより(第6回)

理事会終了後、本店2階常勤監事室・監査課で実施

議案第1号

- ▶令和元年度上半期棚卸監査の実施について

金融部

合併10周年記念 懸賞金付き定期貯金キャンペーンが始まります!

キャンペーン期間:2019年11月1日(金)~2020年1月31日(金)

懸賞金額

- 1等賞...10万円(30本/1ユニット 3本)
- 2等賞...5万円(60本/1ユニット 6本)
- 3等賞...1万円(300本/1ユニット30本)

- 対象者/当JAに普通口座を契約している個人の方
- 取扱商品/預入期間/「スーパー定期貯金(単利型)の自動継続型1年の証書式または総合口座
- 10万円以上の定期貯金(新規・増額)での預け入れ

期間中にご契約いただいた方に10万円につき一口の懸賞金抽選券がつかます。  
※詳細は金融窓口までお尋ねください。

農業総合支援室

JA十和田おいらせがお届けする男女の出会い

トワレdeアモレIII ~あいのりphotoバスツアー~

苔玉づくり、奥入瀬溪流散策

日時:令和元年11月9日(土)10時~

場所:十和田市民交流プラザ「トワレ」/十和田市稲生町18-33

定員人数:男性12人(当JA管内の組合員の家族)・女性12人

対象年齢:20~45歳

お問合せ・お申込先...JA十和田おいらせ農業総合支援室 詳しくは、ホームページをご覧ください。

申込期限  
10月25日(金)まで  
参加費:1人3千円

http://jatowada-o.or.jp

米穀畜産部

上位3賞に入賞の快挙! 令和元年度 あおもり和牛枝肉合同共励会成績

開催日:令和元年9月6日/東京都中央卸売市場(食肉市場)

JA十和田おいらせ、JAゆうき青森、JA津軽みらい、JA八戸、JAつがるにしきた、七戸畜産農協、青森県畜産協同組合連合会から36頭上場(雌・14頭/去勢・22頭)。

A4等級以上の上物率91.7%、\*0当たりの平均単価が2,372円。うち、当JAからの上場頭数は7頭で、上物率100%、\*0当たりの平均単価が2,484円と、いずれも全体平均を上回りました。

賞	氏名	格付・BMS/性別	*0当たりの販売単価(税抜き)
最優秀賞	加賀 訓 (十和田湖)	A5・12/去勢牛	3,103円
優秀賞	沢井正貴 (十和田湖)	A5・12/去勢牛	2,811円
優良賞	小笠原 治(十和田)	A5・10/去勢牛	2,644円



9月 県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日:令和元年9月13日

[当JA管内]

(金額:千円) [地区別]

(金額:千円)

種雄牛	販売金額			去勢			地区	販売金額			去勢				
	上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均		頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)
勝早桜5	5	1,107	867	9	1,288	1,047	十和田地区	41	761	305	313	57	852	338	310
幸紀雄	7	917	744	6	1,044	897	十和田湖地区	4	668	332	328	12	766	328	303
第1花国	4	1,888	917	7	929	773	むつ地区	7	763	299	316	18	805	333	308
美津照重	9	717	638	2	910	756	青森県全体	151	679	298	310	260	741	324	303
美国桜	3	1,208	998	7	1,016	811									
計	28			31											

青森県全体については青森県家畜市場データ参照 ※販売金額は税抜価格。

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

\*5種混合ワクチン及び、キャトルウィン5HSの接種が上場条件。

11月市場開催日/令和元年11月8日(金)

(株)エコー/JA全農あおもり

全国 1,000台突破!

大好評「JAグループ共同購入トラクター」

十和田おいらせ収穫感謝祭(10/19・20)で、

JA共同購入トラクター展示商談会を開催します!

たくさんのご来場お待ちしております! 画像:YT357J.ZUQH

